

長浜市立 湖北病院だより

No.51

〒529-0493

長浜市木之本町黒田1221

TEL 0749-82-3315

発行 湖北病院広報委員会

ホームページアドレス

<http://www.ikbk.jp>

「認定看護師」と「特定看護師」

認知症看護認定看護師 馬場 直哉(ばば なおや)



「認定看護師」と「特定看護師」という言葉を聞いたことがありますか？

馴染みのない言葉だと感じる人がほとんどだと思います。近年の医療技術の高度化・超高齢化社会の到来により、患者様の状態変化を逃さず捉え、生活状況なども含めてその要因を推定し、起こり得る変化を予測して必要な対処を医師と相談し、対応することが求められることから、今まで以上に専門的な知識や技術を持った看護師の必要性が高まっています。

「認定看護師」は、特定の分野において、熟練した看護技術と知識を用いて水準の高い看護が実践でき、看護ケアの広がりや質の向上をはかることを目的として誕生した資格です。

「個人、家族及び集団に対して、高い臨床推論力と病態判断力に基づき、熟練した看護技術及び知識を用いて水準の高い看護を実践する(実践)」、看護実践を通して看護職に対して指導を行う(指導)、「看護職等に対してコンサルテーションを行う(相談)」など、「認定看護師」には実践・指導・相談の3つの役割があります。

また、これまでは「診療の補助」に含まれていない行為として、看護師の業務とされていなかったものを、必要な研修を経て、医師の判断

を待たず手順書により行える一定の診療の補助のことを「特定行為」といいます。「特定行為」には、医師が患者様の状態を理解し、方針を決定するのに必要な情報を提供することが大切であり、そのために必要な全身状態を的確に把握し評価する能力(アセスメント能力)や、臨床推論に基づいた判断力が不可欠といえます。この「特定行為」ができるようになった看護師を「特定看護師」といいます。

私は、2015年に「認知症看護認定看護師」の資格を取得し、認知症の人やその家族様、また認知症の人に携わる医療・介護・福祉関係者に向けて、認知症のある人の入院生活や地域での生活が「その人らしさ」となっているかを、みんなが考えたいと思えるよう、実践・指導・相談を通して日々活動しています。また現在は、アセスメント能力・臨床推論に基づいた判断力を高めるために「特定看護師」の養成課程で学んでいます。これからも湖北地域の皆様に貢献できるよう努めてまいりたいと思います。どうぞよろしくお願い致します。

正しい知識で、正しい対策を



新型コロナウイルスによって生活に閉塞感が生まれている中、いかがお過ごしでしょうか。ネットやテレビにて様々な報道がなされており、感染対策について耳にすることも多いかと思えます。しかし、中には次亜塩素酸ナトリウムの噴霧や効能の確かでないグッズの販売など、疑わしい情報も散見されます。正しい知識で、正しく対策を行っていきましょう。

新型コロナウイルスの感染対策の基本は、①3密を避け、必要時にはマスクを着用してウイルスを避けて行動する。②流水石鹸での手洗いとアルコールでの消毒でウイルスが体内に入らないようにするの2点です。



手を洗おう



換気をしよう



近づかないよ

発熱などの症状があれば保健所・病院へ連絡・相談を行いましょう。